

2020年1月30日
東京製鐵株式会社

環境省が公募する「地域 ESG 融資促進利子補給事業」制度を活用し
株式会社三井住友銀行より ESG 融資を受けました

当社は、2019年12月に株式会社三井住友銀行より、融資に係る利子が補給される「地域 ESG 融資促進利子補給事業」制度（以下「本制度」）を通じて10億円の ESG 融資を受けました。

これは、本制度の指定金融機関である株式会社三井住友銀行が、当社の地球環境保全への貢献や長期環境ビジョン「Tokyo Steel EcoVision 2050」の取り組みを高くご評価され、ESG 融資をご提案されたことによるものであります。

当社といたしましては、今回のご融資により、製造設備投資を一層充実させ、地球環境にやさしい電炉鋼材の普及に役立てるとともに、「Tokyo Steel EcoVision 2050」のもと、さらなる企業価値の向上と、持続可能な社会の実現に向けた取り組みを一層発展させてまいります。

・環境省「2019年度(平成31年度)地域 ESG 融資促進利子補給事業に係る指定金融機関の公募について」:

<https://www.env.go.jp/press/106772.html>

・一般社団法人 環境パートナーシップ会議「2019年度(平成31年度)地域 ESG 融資促進利子補給事業に係る指定金融機関の採択情報」:

https://epc.or.jp/fund_dept/esg/r1shiteikin_saitaku

株式会社三井住友銀行は、ESG・SDGsに注力するお取引先企業様を支援する活動の一環として、2019年度に開始された本制度の指定金融機関にいち早く採択されました。

東京製鐵株式会社様と ESG・SDGs 経営の取組について議論させて頂き、本制度を活用した資金調達に係る弊行の提案をご採用頂くこととなりました。

ESG・SDGsの推進は世界的な潮流と言えます。今後も東京製鐵株式会社様の経営課題の解決に繋がる提案を行っていききたいと思います。



公共・金融法人部
瀬崎 陵 氏
(本制度担当者)